

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和4年8月24日(2022.8.24)

【公開番号】特開2021-34058(P2021-34058A)

【公開日】令和3年3月1日(2021.3.1)

【年通号数】公開・登録公報2021-011

【出願番号】特願2020-142235(P2020-142235)

【国際特許分類】

G 06 F 3/0484(2022.01)

10

【F I】

G 06 F 3/0484

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月16日(2022.8.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ウェブページに対する処理を自動化するための情報処理プログラムであって、
コンピュータを、

自動化する内容を編集する編集部を含む第1表示部と、ウェブブラウザとして自動化の
対象となるウェブページを表示する第2表示部と、を表示させる表示処理手段として機能
させ、

前記第1表示部において、ウェブページを指定することで、前記第2表示部に前記ウェブ
ページを表示させ、

前記第2表示部に表示されたウェブページに対する処理を前記自動化する内容として前
記編集部に取り込むことを特徴とする情報処理プログラム。

30

【請求項2】

請求項1に記載の情報処理プログラムであって、

前記第2表示部は、前記ウェブページにおいて選択可能な要素に対する処理を前記自動
化する内容として前記編集部に取り込む第1モードと、当該処理を前記自動化する内容と
して前記編集部に取り込まない第2モードと、を切り換える切替選択部を有し、

前記切替選択部に対するユーザからの入力を受けて、前記第1モードと前記第2モード
とを切り換えることを特徴とする情報処理プログラム。

【請求項3】

請求項2に記載の情報処理プログラムであって、

前記第1モードでは、前記第2表示部に表示されたウェブページにおいて選択可能な要素
に対して処理の選択肢を示すメニューを表示させ、前記選択肢から選択された処理を前
記自動化する内容として前記編集部に取り込むことを特徴とする情報処理プログラム。

40

【請求項4】

請求項2又は3に記載の情報処理プログラムであって、

前記第2モードでは、前記ウェブページにおける通常のウェブブラウジングが可能とす
ることを特徴とする情報処理プログラム。

【請求項5】

請求項1に記載に記載の情報処理プログラムであって、

前記第1表示部と前記第2表示部は同時に表示可能であることを特徴とする情報処理プロ

50

グラム。

【請求項 6】

ウェブページに対する処理を自動化するための情報処理方法であって、
ユーザが行った前記ウェブページに対する処理をコンピュータで処理可能なデータとして記述するために、

自動化する内容を編集する編集部を含む第1表示部と、ウェブブラウザとして自動化の対象となるウェブページを表示する第2表示部と、を表示させる表示処理ステップを備え、

前記第1表示部において、ウェブページを指定することで、前記第2表示部に前記ウェブページを表示させ、

前記第2表示部に表示されたウェブページに対する処理を前記自動化する内容として前記編集部に取り込むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項 7】

ウェブページに対する処理を自動化するための情報処理システムであって、
コンピュータを、

自動化する内容を編集する編集部を含む第1表示部と、ウェブブラウザとして自動化の対象となるウェブページを表示する第2表示部と、を表示させる表示処理手段として機能させ、

前記第1表示部において、ウェブページを指定することで、前記第2表示部に前記ウェブページを表示させ、

前記第2表示部に表示されたウェブページに対する処理を前記自動化する内容として前記編集部に取り込むことを特徴とする情報処理システム。

10

20

30

40

50